

母さん、元気ですか。
友だちみんなで泳いだあの池、
今もキレイなんだろうね。

TO GO

ふるさと✉の手紙

東郷町町勢要覧 2002



「お帰りなさい」のまちへ。

もくじ

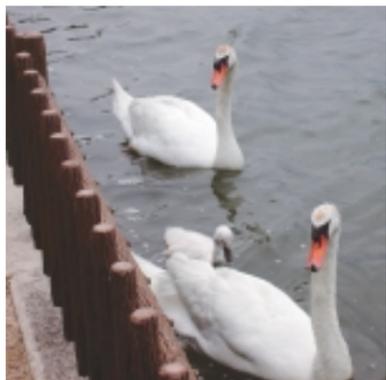
「自然」飾らない表情が語りかけてくる。	2
「梨・梅園」ひとひとの恵みが、心にしみる。	4
「歴史・文化」ゆったりと歩んだ、大切な時間がある。	6
「行事」たくさんさんの思い出が、水面にゆれる。	8
東郷町イラストマップ	10
【教育】かけがえない人生を輝くものに。	12
【福祉】手に手をとると、心が伝わってきた。	13
【産業】豊かな自然が暮らしの明日を創る。	14
〈議会・行政〉一人ひとりの願いがまちをつくらせていく。	16

ふるさとの風景は、
いつまでも変わらない。





不動滝



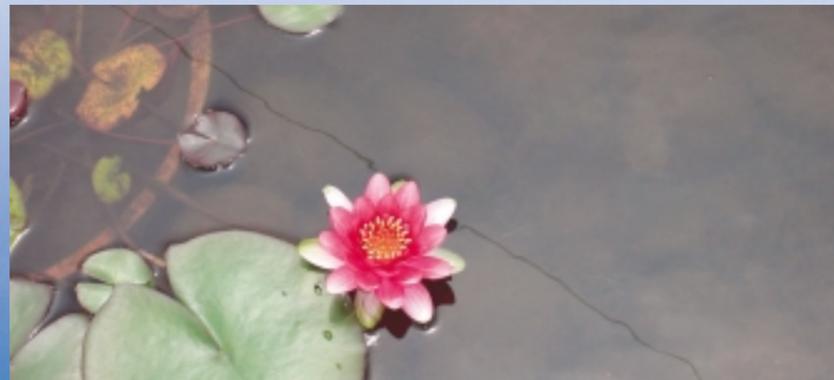
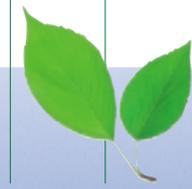
東郷湖の白鳥



あやめ池公園



鉢伏山から見る
景色が好きだったなあ。
今度そっちに帰ったら
一緒に登ろうか。



今滝

山陰八景のひとつに数えられる東郷湖はその形から別名「鶴の湖」とも呼ばれ、周囲二キロメートルにわたる汽水湖です。四季折々に見せる表情は、訪れる人ひとの詩情をそそります。海湖、緑の美しい景観を創出する東郷湖羽合臨海公園の一角にあるあやめ池公園では、初夏から四〇種三万株のハナシロウフや藤だなが彩りをそえてくれます。また東郷湖では、フナ、ウナギ、ワカサギ釣りやマガモ、オシドリなど約二〇種にのぼる冬鳥のハードウォッチングを楽しむこともできます。

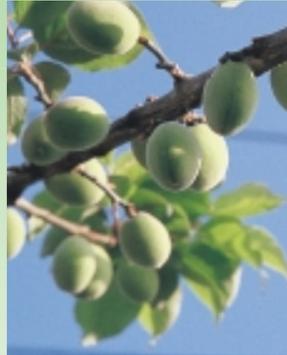
高さ三メートルの不動滝、四四メートルの今滝には散歩道があり、爽快な自然を満喫できます。今滝の水源でもある鉢伏山（標高五三三メートル）からは、日本海や東郷湖などの雄大なパノラマが広がり、四季を通じて手軽なハイキングコースとしても親しまれています。

飾らない表情が、語りかけてくる。

ひとつひとつの恵みが、心にしみる。

野花豊後

県内での梅生産量の8割を占める東郷の野花豊後。梅酒にも最適な肉厚な大梅です。



みずみずしい恵みを生む、
かざらない笑顔が
このまちの宝物です。

二十世紀梨

東郷町の光と風を浴びた「東郷梨」は、みずみずしい果汁と甘さがたっぷり。



丸々とした形、ジューシーな甘さ、そしてさわやかな口当たりで、町内はもとより全国、世界でたくさんの人びとに親しまれている東郷町特産二十世紀梨。その栽培の歴史は古く、明治二十九年久見の更田安左衛門氏が高田豊四郎氏(三朝町出身の技師)から枝を譲り受けて、早生赤梨に接ぎ木をしたことに始まり、栽培技術、品質向上の研究や、果実を著しく傷める黒斑病の克服など、先駆者たちのたゆまぬ努力に支えられ東郷町の梨はここまで成長してきました。

よる温暖な気候など、梨づくりに適した東郷町の風土によるところも大きいでしょう。現在は、二十世紀梨(八月下旬〜九月下旬)をはじめ、新興梨(十月中旬〜十月末)、あたし梨(十月上旬)などが栽培されており、夏場からお正月まで豊潤な味覚を楽しむことができます。

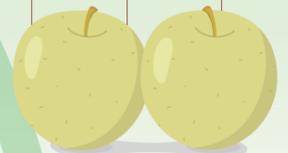


また、東郷湖を中心とした緑豊かな山地、花崗岩系の土質、日本海や湖の影響に

まちのもうひとつの特産に、大梅・野花豊後があります。昭和十五年頃、野花の果樹園に微量の花粉で自家結実する珍しい梅の木があり、昭和二十四年頃に地名をとって名付けられました。現在、東郷町では県内で生産される梅の約八割を占めています。

緑あるまちの風土が、豊潤な梨・梅を育てる。

都会に
暮らしていると、
ふと
故郷の味が恋しくなる。



梨・梅の栽培に関わる人たち

みんなで踊った浪人踊り、
だんだん上手くなるほど
切なさが募ったのを覚えてる。

私たちが暮らす東郷町には、いつ頃から人が住み始めたのでしょうか。町内で出土した最古の遺物には、縄文時代のものがありますが、その数はとても少なく確証するに至りません。しかし、東郷湖の周辺で私たちの遠い祖先が生活していたことを推察するのは、決して難しいことではありません。

東郷町高辻から出土した子持ち勾玉は重ね合わせた二の大型の勾玉に合計十六個の小型の勾玉を持つ特異なもので、古墳時代の祭祀用遺物と考えられています。また町内には大小合わせて約七〇〇基もの古墳があり、地方豪族を中心とした当時の人びとの集団生活の一端をうかがい知ることが出来ます。この時代の遺跡としては、山陰最大の北山古墳や狐塚古墳などが挙げられます。

創建当時、当地方の主産業であった織物「倭文」から社名がついた、倭文神社。大正四年（一九一五年）その境内の山林か

ら経塚が発見されています。経塚からは金銅観音菩薩立像や銅鏡、瑠璃玉など多数の遺物が見つかり、その中のひとつ銅経筒は、「東郷」の地名が刻まれた最古の史料としても貴重なものです。

南北朝時代の貞治五年（一三六六年）、南条貞宗が羽衣石城を築き、一三四年間にわたり伯耆を治めました。しかし、戦国乱世の時代にのみ込まれた南条家は、出雲の尼子、安芸の毛利との相次ぐ戦により落城を迎え、因幡へと逃れていきました。その後再び羽衣石城に復帰しますが、慶長五年（一六〇〇年）の関ヶ原の役で石田方についたため多くの犠牲を払い、生き残った家中は四散しました。後年、うら盆が近づくとどこからとなく浪人姿の者が集まり、亡き朋友たちを弔い夜を徹して踊り続けたそうです。いつからか浪人踊りと呼ばれるようになり、四〇〇年以上たった今もこのまちに受け継がれています。



浪人踊り
天正七年（一五七九年）、南条氏は毛利勢との激戦に敗れ、一族は因幡に逃れました。その後、犠牲となった将兵の供養を兼ねた盆踊りが、東郷湖畔で催されるようになり、今に受け継がれています。現在では水郷祭の時に、踊られています。

北山古墳

山陰地方では最大規模を誇る全長110mの前方後円墳で、東郷湖の南に位置する小高い丘陵に築かれています。古墳時代、当地に有力な豪族がいたことを証明しています。



倭文神社

古くから伯耆一ノ宮として、武将たちの手厚い保護と信仰を集めた、倭文(しとり)神社。織物の祖神・建葉槌命などが祭られています。



中将姫像(大伝寺)

奈良時代、右大臣藤原豊成の娘として誕生しました。信心深い姫は29歳の3月14日の晩、仏の迎えで成仏したと伝えられています。



羽衣石城

貞治5年(1366年)、初代城主の南条貞宗により築城されました。以降、関ヶ原の役(1600年)までの234年間にわたり、南条氏の拠点とされました。



ゆったりと歩んだ、大切な時間がある。

銅経筒と金銅観音菩薩立像【国宝】
(伯耆一ノ宮経塚より出土)

経筒の表面に刻まれた銘文から、康和5年(1103年)のものと考えられます。この経筒は「東郷」の文字が見受けられる最古の史料です。表面に鍍金が施された金銅観音菩薩立像は、白鳳期(奈良時代前期)の金銅仏の中でも傑作と言われています。



子持ち勾玉

この子持ち勾玉は高辻で出土し、古墳時代の祭祀に用いられた遺物と推測されています。昭和38年に国重要文化財に指定され、昨年は大英博物館の美術展に出品されました。

羽衣石の天女

昔々一人の百姓が崩岩山(現在の羽衣石山)の頂近くを通りかかると、大岩の上にはきれいな美しい衣に気付き、その近くの湧き水で水浴びをしている美しい女性を見つけた。その女性を天女と見定めた百姓は、岩の上にある羽衣をちと取って隠してしまいました。

水から上がった天女は、羽衣がぬいどにひびくり仰天。そばにいた男が隠していると思いつつも、何度も返してくれるように頼みましたが、逆に説得されて百姓と結婚してしまいました。

やがて百姓と天女の間に二人の娘が生まれ、数年の月日が流れました。そんなある日、天女は一人の娘に、自分が昔から羽衣を探していることを告げました。すると母の真意を知らぬ娘たちは、父が隠していた羽衣の場所(天女を案内した)をたずね、いん喜び、それをはおり天界に向けて飛んでいきました。

これを見た子どもや夫が大声で呼び戻そうとしたが、天女は青い青天の中に消えてしまふ、再び帰ってくることはありませんでした。悲しんだ姉妹は、母が好きだった囃子を聞かせようと山に登り、笛を吹き太鼓を打ち鳴らしました。こつて倉吉の山を「打吹山」、羽衣を掛けた岩を「羽衣石」と呼ぶようになったそうです。





九品山会式

旧暦3月14日の日暮れから15日にかけて、大伝寺で行なわれます。



グラウンドゴルフ大会



ドッジボール大会



龍踊り

毎年2月に燕趙園で開催される春節祭りのメインイベントとして、勇壮な舞が披露されます。



ドラゴンカヌー大会

龍をかたどった全長10mのカヌーで水面を滑走します。毎年、白熱したレースが展開されます。

夏祭りの季節が近づくと、
水面に映る花火を思い出すよ。
いよいよそろそろ、夏本番だね。



水郷祭

浪人踊りやゲーム大会、野外ライブなどで大いに盛り上がる水郷祭。クライマックスには豪華な湖上花火が打ち上げられ、大歓声に包まれます。



たくさんの思い出が、水面にゆれる。

東郷町のイベント
東郷町の一年は、さまざまな祭りやスポーツイベントで充実しています。そこには自分たち自身でイベントを実行して、みんなが楽しむ大いに盛り上げていくという、町民一人ひとりの活力が満ちあふれています。
毎年一月に燕趙園で開催される春節祭りは、中国の旧正月を祝う春節の習わしにちなんだイベントです。ここで東郷町燕龍隊による龍踊りが披露され、爆竹音とともに勇壮華麗に祭りを演出します。
旧暦三月十四日、十五日には、中将姫とゆかりの深い九品山天伝寺で、九品山会式が行われます。前夜祭では桜が彩る境内に露店が並び、夜遅くまでたくさんのお参拝客でにぎわいます。そして「目目」に流れ勸請、中将姫の練供養(浄土来迎会)が執り行われます。
梅雨が明け、本格的に夏を迎える頃から東郷湖は、一気に活気づいてきます。そして東郷の夏を最も熱くするのが、東郷湖畔公園で行われる水郷祭です。羽衣石城落城の悲話による慰霊の行事で、四百余年の伝統を持つ浪人踊りや浦安の舞をはじめ、野外ライブ、綱引き大会などの催しで大いににぎわいます。最後には恒例となった湖上大花火が、まちの夜空と湖面を豪華に彩ります。龍をかたどった十人乗りのカヌーでタイムを競うドラゴンカヌー大会では、県内外から多数のチームが参加し、湖上の熱戦を繰り広げます。また秋には、ドッジボールやグラウンドゴルフなどのスポーツ・レクリエーション祭も実施し、子どもからお年寄りまでみんなが元気に楽しめるイベントを開催しています。



アクセスマップ

年間の行事

- 湯の華慈母観音祭[4月17日]
- 倭文神社例祭[5月1日]
- 九品山会式[旧暦3月14日～15日]
- 今滝・不動滝開き[7月上旬]
- 水郷祭[7月19日・20日]
- 東郷湖ドラゴンカー大会[8月上旬]
- 全国ベテラン卓球東郷大会[9月第1土、日曜日]
- 三八市[10月の3と8の日]
- 燕趙園まつり[10月中旬]
- ふるさとまつり[11月上旬]



東郷湖
周囲約12km・深度2～7mの、日本海に通じる汽水湖。夏期には海水が逆流するため、ワカサギ・シラウオ・ウナギなど魚も豊富です。



梨狩り
東郷町内の観光梨狩り園では8月から11月上旬まで、もぎたての美味しさを楽しむことができます。



中国庭園 燕趙園
総面積10,000m²、皇家園林方式の本格中国庭園。2000本以上のボタンが庭園を彩る5月上旬は見物です。



ゆアス東郷 龍鳳閣
東郷温泉の湯を使ったスパリゾート。露天風呂、プール、トレーニングルームなど豊富な施設で心身をリフレッシュ。



東郷町
イラストマップ

山陰八景のひとつに数えられる東郷湖を中心に、異国情緒ただよ観光地や、心と体をいやしてくれる温泉など東郷町周辺には、人に「効く」スポットが盛りだくさん。

近隣市町村の観光スポット



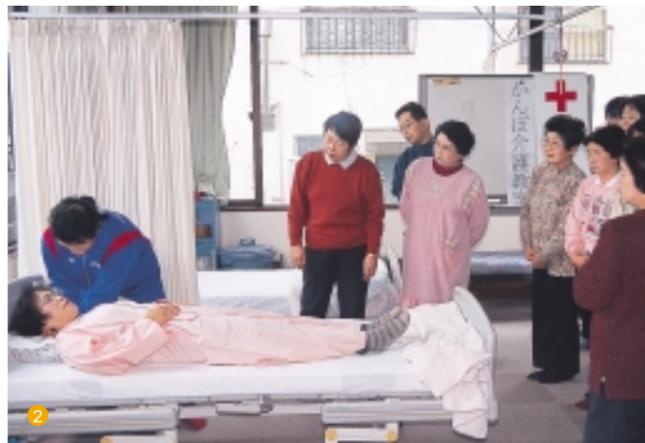
- 鳥取二十世紀梨記念館(倉吉市)**
梨まつわる歴史物語や、梨の調理実習、アートギャラリーなど、楽しさ、美味しさ、感動いっぱいミュージアム。
- ハワイゆーたうん(羽合町)**
東郷湖を挟んで、東郷温泉の真向かいに位置するゆーたうん。夜、満天の星空を見上げながらの入浴は格別です。
- 三朝温泉(三朝町)**
世界屈指のラジウム泉として有名で、疲労回復、皮膚病の他に胃腸病、さらに呼吸器系統にも効能があります。
- 石脇海水浴場(泊村)**
耳をすませば、紺碧の日本海と「ミュージック・サンド」が奏でる潮騒と鳴り砂のハーモニーが心に響きます。



福祉



教育



- ① ボランティア団体「日本赤十字奉仕団」
- ② デイサービスセンター「介護研修
- ③ 育児サークル救命講習会
- ④ 予防接種

手に手をとると、
心が伝わってきた。

東郷町では、すべての町民が健やかに笑顔で暮らせるまちづくりをめざしています。年々進む少子化や核家族化などにより家族構成が縮小し、家庭における介護の形態も変化中、高齢者が住み慣れた家庭、地域で安心して暮らせるよう、町民主体のボランティア活動や家庭、学校、職場や地域での福祉教育を推進していきます。特に在宅介護における施設、制度の充実を図ります。

また障害を持つ人びとの積極的な社会参加や、子どもたちが安全に生活を送れるよう、住民レベルの講習会、環境づくりも推進していきます。

かけがえのない
人生を、輝くものに。

子どもから大人まで、豊かな人生を送れるよう学校教育、生涯学習などの施設や推進体制の整備に努めています。義務教育においては、国際化、情報化のさらなる進展にともない、小学校の時期から諸外国の文化や語学学習の機会をより多く設け、パソコン授業の充実も図っていきます。同時に野外学習での自然体験を通して、心身ともに健全な人間形成をめざし、生きる力を育みます。

生涯学習については、誰もがいつでもどこでも学習できる施設、環境づくりを推進し、学習機会と情報の提供体制を整備していきます。



- ① インターネットを利用した授業
- ② 絵本読み聞かせボランティア講習会
- ③ 東郷保育所大運動会
- ④ パソコン講習



産業

豊かな自然が、
暮らしの明日を創る。

東郷町は、七〇〇ヘクタール近い農地を生産基盤とする農業のまちです。基幹産業は梨と稲作で、特に梨の生産が盛んであり、品質、生産量ともに日本一と評されるほどです。ただ、農業における就業者の高齢化と後継者不足が深刻な問題になっているのも実状です。まちでは、「生の農業」にふれてもらおうと学生を対象にファームステイを実施したり、女性や退職就業者の技術講習を支援し、生産者数の底上げを推進しています。また減反政策による稲作の厳しい状況を解消するため、水田での麦や大豆などの生産を定着させ、多角的な水田農業経営の確立を進めています。さらに地域経済を活性化する商工業の振興に努め、新たな商業集積づくりや、製造業などの企業誘致に取り組んでいます。また梨をはじめ、清酒、ゲタ、シラウオの天ぷらなど、東郷ならではの特産品振興にも力を入れ、まちの未来を創る、活力と豊かさを育んでいきます。



東郷町の特産品

(左上から)清酒「東郷」・手づくり桐ゲタ
野花豊後(梅)・シラウオの天ぷら・温泉ローストビーフ
羽衣石そば・二十世紀梨・なしシロップ



5



4



3



7

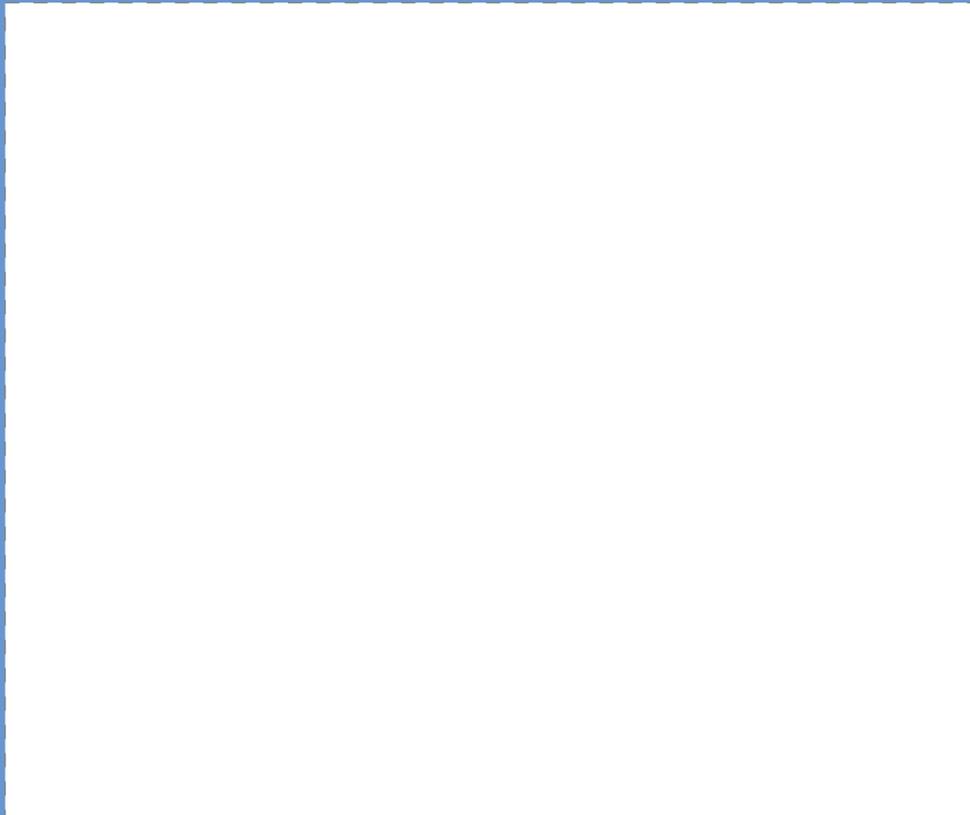


6

- 1 梨の袋かけ作業
- 2 ゲタづくり
- 3 梅の選別作業
- 4 梨選果場
- 5 米作り
- 6 東郷電機製作所
- 7 酒づくり

東郷町紹介CD-ROM / 絵はがき

本CD-ROMの内容は著作権法により保護されておりますので、東郷町の許可なく無断で複製もしくはデータの一部転用等はできません。Copyright ©2002 Togo Town. All rights reserved.



推奨動作環境 《Windowsフォーマット》

本体・・・Pentium75MHz以上(もしくはそれに準ずるCPU)
 システム・・・Windows 95以上
 メモリ・・・32MB以上推奨
 ハードディスクの空き容量・・・30MB以上
 モニタ・・・640×480ピクセルで256色以上表示可能なもの
 (800×600ピクセル《SVGA》以上推奨)
 CD-ROMドライブ・・・4倍速以上(8倍速以上推奨)
 サウンド・・・Windowsで動作するサウンドカード、または同等の機能が必要

！注意！

このディスクは「デジタルデータCD-ROM」です。オーディオプレイヤーでは絶対に再生しないでください。大音量によって耳に障害を被ったり、スピーカーなどに破損を生じる場合があります。



使用方法

CD-ROMをお使いのマシンにセットします。自動でプログラムが起動し、オープニングムービーが始まります。(起動しない場合は、CDの中の「start.exe」をダブルクリックします。)オープニングの後にメニュー画面が表示されますので、任意の項目を選んで内容を閲覧します。(画面上の「連続再生ボタン」を押すと、内容を連続再生で表示することもできます。)終了する場合は、各画面下部の「終了」ボタンを押すとエンディングムービー再生後に終了します。(キーボードより「esc」キーを押すと、強制的に終了することもできます。)

他のアプリケーションが起動している場合など、マシンのメモリ不足等により動作が不安定になることがあります。その場合には一度すべてのアプリケーションを終了させ、再度「start.exe」を開くと改善されることがあります。

・Microsoft Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。
 ・その他記載されたシステム名・製品名・会社名は、一般的に各社の商号、商標、登録商標です。

一人ひとりの願いがまちをつくっていく

まちをつくるのは大人たち、とは限りません。
 子どもたちの夢を叶えられるまちであることも大切です。
 子どもから大人まで町民一人ひとりのこころの声にふれ、
 まちがひとつとなって東郷を今を、そして未来をつくっていきます。

議会

町議会は、年間四回の定例議会と、必要に応じて召集される臨時議会が開かれています。町民の意志を反映するそれぞれの議員が、町長から提案された予算案例などを審議します。つねに町民の立場からまちを見つめ、生活に関わる問題、陳情などのすべてについて慎重に検討、討議します。



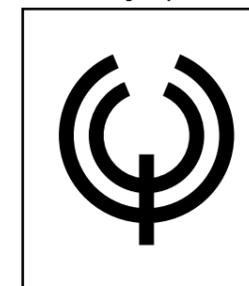
行政

東郷町では、町民の希望や新しい発想を取り入れ、町民と行政がひとつになられたまちづくりに努めています。

まちづくりに対する町民の意識を高めるために、広報紙やケーブルテレビなどによる広報活動、さらに町民の町政への参加機会を設け、建設的な意見や提案を把握するための公聴活動にも取り組んでいます。また、役場職員の資質や事務処理の向上など、効率的な行政運営を推進していきます。



町章



町の花



なし

町の木



なし



ふるさとへの手紙

東郷町町勢要覧 2002

発行：東郷町役場
〒689-0714 鳥取県東伯郡東郷町大字龍島500番地
TEL.(0858)32-1111 FAX.(0858)32-2469

企画・編集：企画観光課



T O G O



T O G O



T O G O



T O G O